

題材 より良い学校生活を創造しよう

授業回数	内容の大枠	実践内容
1	ガイダンス	創造デザイン科とはどのようなことを学ぶ教科なのかを知る。1年生の活動の見通しを理解した後、ポートフォリオの説明を聞く。
2	どんな学校だったらワクワクする？①	マインドマップの使い方を理解した後、中心に「ワクワクする学校」を置き、どんな学校だったらワクワクするかを自由に発想する。
3	学校って何をするとところ？	前時に考えたアイデアを「学校って何をするとところか」という視点に立ち、再考する。
4	日本や世界のワクワクを探してみよう！	実際にアイデアを実現している学校や外務省HP（「世界の学校を見てみよう！」）で興味を持った国（州）の学校をiPadで調べる。日本で世界の教育を取り入れた学校を紹介する。
5	人気の公共施設にはワクワクするためのどんな工夫がある？	21世紀美術館の印象と開館間近な新県立図書館の特徴を共有する。ホームページでさらに詳細を調べる。人気の公共施設がなぜワクワクするのかを話し合う。
6	どんな学校だったらワクワクする？②	4, 5時の授業を参考に、「学校」という本質に迫りながら、学校をワクワクするアイデアを広げる。
7	学校内の有効に使えるような場所を探しに行こう！	「学校内にある有効に使えるような場所を探す」目的で、屋上や美術室の横のスペース、ミーティングルーム、武道場、畑、バス停付近などを見て回った後に、どこでどのようなことができそうかをメモする。
8	先生方のアイデアも参考に組みたいアイデアを決定しよう。	事前に教諭が考えたプロジェクト案の一覧表を参考に、それぞれの生徒が、興味のあるプロジェクトの候補3つをあげる。
9 10	グループでプロジェクトの企画案を考えよう！ ①②	グループでプロジェクトの企画案を考えた。プロジェクトと設定理由、それを達成するための計画、必要な備品などについてグループで話し合う。
11	プロジェクトの企画案を完成させよう！	活動の企画案を再度考え直す。各自の考えをなるべく尊重しながら、実現しがいのあるものになるよう教員より助言をもらう。同じプロジェクト間で話し合う時間を持って情報を共有する。
12～ 16	計画を基にプロジェクトを進めよう①～⑤	企画案に従って、各グループで必要な活動を行う。企画案が未完成のグループは完成させる。
17～ 36	ポスターで効果的に活動をまとめよう！①～② 計画を基にプロジェクトを進めよう！⑥～③ 生徒アンケートの実施①	ポスターの作成方法とGoogle Formsの作成方法について知る。Google Formsの初歩的な作成方法やグラフの使用について聞く。必要なグループはアンケートを作成する。企画案を基に、グループごとにプロジェクトを進める。生徒が作成したアンケートに一齐に回答する。
37～ 40	発表スライド作成①～④授業アンケート① 生徒アンケートの実施②	根拠を基に論理的に伝わるように発表スライドを作成する。これまでに身についた力などについてアンケートを実施する。生徒が作成したアンケートに一齐に回答する。生徒が作成したアンケートに一齐に回答する。
41～ 43	発表練習とリハーサル クラス発表会	クラス発表会に向けて、スライドで効果的に伝わるように発表練習をする。クラス発表会は、保護者や大学の先生にも授業を公開する。
44	学年発表会	学年で各クラスの代表班が発表する。発表後に、生徒による質疑応答の時間と、参観者からの質問や感想を聞く時間を設ける。
45	授業の振り返りと授業アンケート②	これまでの創造デザイン科の授業を振り返り、授業アンケートに回答する。